

たのしいな ようちえん！ ⑫

今回は、音楽リズムの担当から、生活発表会への期待が高まるような幼稚園での楽器あそびや戶外ステージなどの活動についてお知らせします。

楽器あそびのねらい…様々な楽器を知り、触れることを楽しむ。

初めは「これなあに？」と楽器に興味津々の様子でしたが、年少児以上は各クラスでも触れていくと友だちと楽しむ姿がみられるようになりました。楽器の持ち方が分かるようになった子どもたちは、自分たちの知っている曲を口ずさみながらミニ合奏会をしていました。満3歳児も「きれいな音がする！」「サンタさんの音と一緒に！」と楽器の音色に面白さを感じ、触れることを楽しんでいきます。



楽器の持ち方や叩き方が分かるような表示をしました。



トントン！はい！



おもちゃのチャチャチャ〜♪

戶外ステージのねらい…ステージに立って踊ることや友だちに見てもらおう喜びを感じる。

戶外で踊る楽しさや他学年の演目に興味をもつきっかけになるように、園庭にステージを設定しています。ステージに立って踊ると、次第にその周りに他クラスや他学年の友だちが自然にお客さんとして観覧が集まってきます。大きな拍手がもらえると、自信たっぷりの笑顔がみられ、毎日ステージにはたくさんの学年の子どもたちが楽しんでいきます。



自分のクラスの遊戯やオペレッタを楽しみにしたり、他学年の演目に興味をもったりできるように発表会新聞を各クラス前の廊下に掲示しました。「これ着るんだ〜！」「ぼくはこの役！」と発表会に向け、期待が高まっています。

(作成者：音楽リズム担当)